

美術に関わる活動実績調査書（ポートフォリオ）

（教育学部第四類（生涯活動教育系）美術教育学プログラムの志願者のみ作成して提出してください。）

作成上の注意事項

1. 美術に関わる実績調査書（ポートフォリオ）に掲載する実績は、美術に関わるものとします。（「自己推薦書」に記載した内容との重複も可）
2. 高等学校入学以後、出願者本人が制作・発表した作品、あるいは論文や公刊物等に掲載されたもの、またはボランティア活動等の社会的活動、学校での活動などから、特にアピールしたい具体的な実績を3つ選び、各々の活動内容が明確にわかるように、A4版クリアファイルを用いて美術に関わる実績調査書（ポートフォリオ）〔代表的な作品写真、状況のわかる写真・記事等をA4版（コピー可）にまとめて整理した資料〕を作成してください。
3. クリアファイルの表紙に、この作成上の注意事項の2ページ目を印刷して氏名を記入したものをはがれないように貼りつけてください。受験番号欄には何も記入しないでください。
4. 3つの活動実績は、3ページ目から5ページ目を印刷して3つの活動実績の資料の直前にそれぞれ扉として挿入したうえで、次の①～③の内容を必ず含めて作成してください。レイアウトは自由です。わかりやすく、伝わりやすいデザインを意識して作成してください。
 - ①「活動年・月」（例：活動・発表を行った年・月やその期間（〇〇年〇〇月、第△学年◇月から第△学年◇月））
 - ②「活動の場」（例：所属部活動や地域等のグループ・サークル、活動等の発表先（展覧会名等）、発表場所（美術館、学校等）、公刊物の名称、発行機関、出版社等、または主催者）
 - ③「活動の概要」（具体的に。受賞経歴や成果獲得に向けた努力のプロセスなどもあれば記入してください。複数名で制作した作品や参加した活動については、参加人数を明記した上で、志願者の役割が明確に分かるように説明してください。）
5. それぞれの実績について、客観的に本人のものであることを証明する資料（公刊物、展覧会図録、パンフレット等のコピーや、第三者による証明書（A4判、書式は自由））も併せて添付してください。なお活動実績を証明する資料がない場合、その活動は本人の活動実績とはみなされないため注意してください。
6. 活動実績が3つに満たない場合は、可能な範囲で作成し、提出してください。

受験番号	※記入しないでください。
志願者氏名	

美術に関する活動実績調査書
(ポートフォリオ)

活動実績 1

活動実績 2

活動実績 3